



安全運転のパートナー



G-ON2 PRO

2CH QHD | FHD ドライブレコーダー

簡易取扱説明書

rev0.1

本簡易取扱説明書はG-ON2 PROのご使用に際しての基本的な内容をご説明しておりますので、詳しい内容に関しては弊社ホームページ(<https://www.etecc.jp>)で内容をご確認をお願いします。

安全のための注意事項

- 機器に過度な衝撃を与えたり異物などの混入は行わないでください。製品の損傷、火災、感電の恐れがあります。
- 必ず、製品の電源を切ってからMicro SDメモ리카ードを取外してください。メモリが損傷する恐れがあります。
- 製品の分解や改造をしないでください。故意による製品損傷の場合は修理ができないことがあります。
- 安全運転のため走行中の製品操作は行なわないでください。
- 車両内部を掃除するときに、水や揮発性薬品を使って本体（ドライブレコーダー）を掃除しないでください。製品の損傷、火災、感電の恐れがあります。
- 長時間使わない場合には、時間が初期化されることがありますので確認してください。（外付けGPS接続時は除外）
- 長時間直射日光や高温に長時間露出時には、製品の誤作動やカメラ映像の歪曲のおそれが生じます。日陰の場所か室内駐車場の利用を推奨します。
- ドライブレコーダー動作中は本体内部の熱を放出するために本体表面が非常に熱くなりますので触らないでください。火傷の恐れがあります。
- 製品の正常な動作保持の為に高温多湿なところでの保管は避けてください。

任意にカメラケーブルを延長、切断する場合は製品の品質に影響を及ぼすことがあります。

Micro SDメモリ注意事項

- Micro SDメモリは消耗品であり、メモリの特性上読み込み/書き込み寿命があります。長時間使用時、録画されないことがありますので定期的に録画映像の確認を行ってください。(寿命が過ぎたメモリによる録画エラーが生じた場合には弊社は一切の責任は負いません。)
- Micro SDメモリ購入時には製品の互換性問題が生じる恐れがあるので純正品を購入してください。当社から提供していないSDメモリは機器保証対象にはなりません。
- 車事故が生じた場合は、Micro SDメモリを取外し録画された映像をパソコンに保存してください。常時録画などで時間が過ぎると保存された映像が上書きにより削除される恐れがあります。
- Micro SDメモリを取外す際には必ず本体の電源を切ってREC LEDが消えたことを確認してから行ってください。録画映像の損傷、Micro SDメモリの不具合が生じる恐れがあります。
- Micro SDメモリ内に録画映像以外のデータが存在する場合は安定性を高めるため自動的に削除されます。
(ドライブレコーダーに使用中のメモリカードは別の用途で使用しないでください。製品に装着すると自動的に削除されます)
- 独自のJDRファイルシステムによりメモリをフォーマットせずに使用できますが、より安定的に使用するために月1回以上フォーマットをお勧めします。
- 本製品に採用するMicro SDメモリカードは純正品をお勧めします。弊社専用のMicro SDカード以外のメモリは正常動作ができないことがあります。Micro SDカードは最大1TBまで支援します。
- Micro SDカードの初期装着時やフォーマット後の装着はMicro SDメモリの容量により長くて3~5分程度のMicro SDメモリ点検及びデータ生成の為に時間を要します。動作中に電源を切ったり、Micro SDカードの取出しはしないでください。正常な録画が出来なくなったり、Micro SDカードが損傷する場合があります。

製品構成

基本構成



本体



室内カメラ



取扱説明書



常時電源ケーブル



ネジとレンチ



Micro SDカード



カメラ接続ケーブル(1m)



外付けGPS

オプション製品



シガー電源ケーブル



OBDIIケーブル



後方カメラ



外付けカメラ



Wifi Dongle

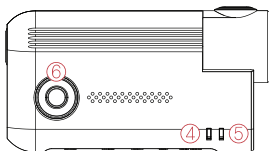
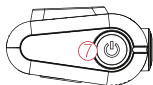
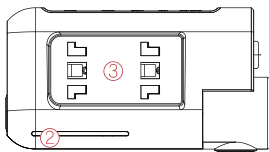
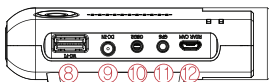
※ 構成品のイメージは実物と異なることがあります。

※ Micro SDカードは弊社から提供する純正品をお勧めします。

※ この製品の構成品は製品性能の向上のために予告なく変更することがあります。

各部分の名称

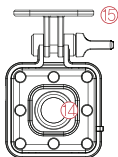
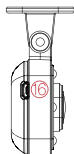
前方カメラ



- ① 前方カメラレンズ
- ② セキュリティLED
- ③ 前方カメラブラケット
- ④ GPS LED
- ⑤ REC LED
- ⑥ Wifi接続ボタン
- ⑦ 電源ボタン
- ⑧ USB dongleスロット
- ⑨ 電源入力
- ⑩ OBDII接続
- ⑪ 外付けGPS接続
- ⑫ 後方カメラスロット
- ⑬ Micro SDカードスロット

室内カメラ

- ⑭ 室内カメラレンズ
- ⑮ カメラマウント
- ⑯ ケーブル接続ポート

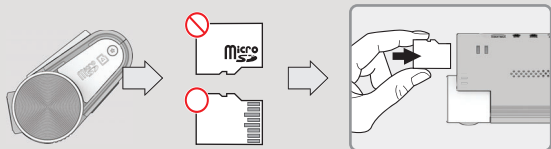


製品仕様

イメージセンサー	Sony Starvis 2 HDR CMOSセンサー
オーディオ入力	マイク内蔵
ビデオ圧縮	H.265 CODEC
オーディオ圧縮	ADPCM
録画解像度	前方:QHD(2560x1440)、室内:FHD(1920x1080P)
録画速度	Max. 30fps
Wifi	USB Dongle(オプション)でスマートフォン接続
Gセンサー	外部衝撃によるイベント録画
音声	ステータスアラーム/音声ガイダンス
メモリ	Micro SD 16GB~1TB支援
外付けGPS(オプション)	グーグルマップ、車速と連動
レンズ画角	前方：140度、室内:180度
ビューア	Windows10, 11、64Bit支援
電源	DC12-24V
フェーズ許容電流	3A
動作温度	-20°C ~ 60°C
湿度	10 ~ 95%
寸法	本体：116x56x32mm、後方：44x38x28mm

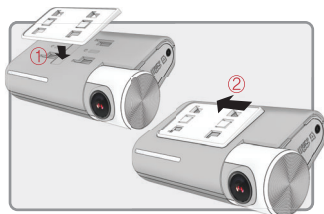
メモ리카ードの挿入

! Micro SDメモリを使う前に注意事項を必ず確認してください。



ドライブレコーダーの設置

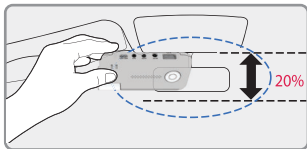
- 1 付属のブラケットを使用して図に表示されている順序でフロントカメラを組立てます。ブラケットが正しく引っ掛かっていることを確認してください。音が聞こえるまで押しして位置を合わせます。(①、②)



- 2 ブラケットが固定されたら、メモ리카ードが挿入されていることを確認します。それからブラケットの両面からカバーをはがします。

- 3 フロントカメラを車両のフロントガラスに取り付け、角度と位置が適切に調整されていることを確認します。

* 接着剤は非常に粘性があります。マウントが適切に配置および位置合わせされるまで接着剤がフロントガラスに触れないようにしてください。



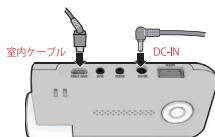
- 4 車両によっては前角が異なる場合がありますのでドライブレコーダーのレンズ位置を調整してください。

- 5 車のフューズボックスに常時電源ケーブルを接続します。接続ターミナルはACC電源がOFFになっても電流が流れるように接続します。

⚠ 注意

車載電装専門工場での設置を推奨します。

電源ケーブルを間違えて接続した場合は車両の損傷、バッテリーの損傷に繋がる恐れがあります。



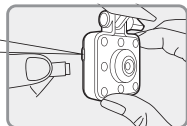
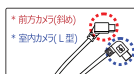
- 6 本体のDC-INスロットに電源ケーブルを接続します。

- 7 室内カメラの両面テープのカーバーを外してルームミラー周辺ガラスに貼り付けます。その後、接続ケーブルを使って前方カメラと接続します。

注意

設置が完了しましたらWifi接続を行ってママホアプリを起動し画像を確認してください。

※Wifiがない場合はPCビューワソフトで必ず画像を確認してください。

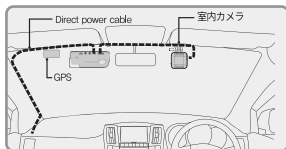


- 8 電源ケーブルとカメラ接続ケーブルを車の屋根とガラスの間にきちんと整理し配線してください。

⚠ 注意

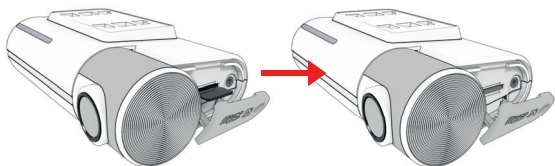
設置されているカーナビによってはGPS受信感度が落ちることがあります。

電源ケーブルと室内カメラケーブルがカーナビGPSアンテナに重ならないよう配線設置を推奨します。

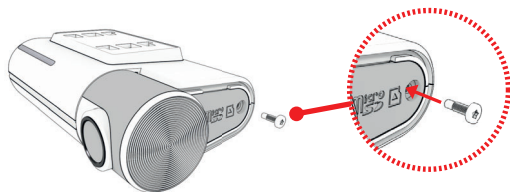


盗難防止カバーの取付

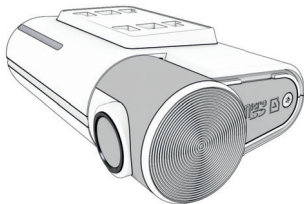
- 1 Micro SDカードカーバーを開けてメモリカードを挿入します。



- 2 下図のようにホールにSDカバーを閉じて、ネジでしっかりと締めて組み立てます。



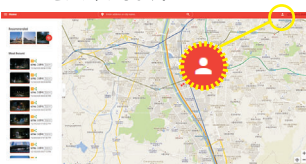
- 3 Micro SDカードを簡単に出すことができない状態になります。



クラウドアカウント生成

<http://cloud.gnetsystem.com>

- 1 WithCLOUDサイト(<http://cloud.gnetsystem.com>)に接続します。画面右上段のアイコンをクリックします。

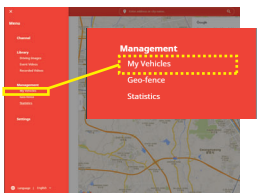


- 2 下図の登録ページに必要情報を入力し、生成ボタンをクリックします。

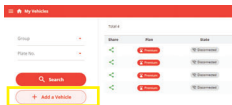


車両及びドラレコ情報の登録

- 1 ドラレコに最初にログインする時にはメニューから“車両”ボタンをクリックします。

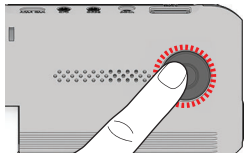


- 2 “追加”ボタンをクリックして車両とドラレコ情報を登録します。



- 3 情報を入力してからドラレコのシリアル番号を入力します。ドラレコのシリアル番号は本体のラベルに記載されています。車両登録が終わるとドラレコのデータはwithCLOUDサーバーに自動的に保存されます。

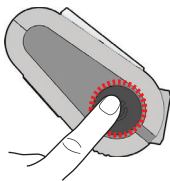
工場初期化の設定



左図のようにWifiボタンを10秒以上長押しすると工場出荷時の状態に戻ります。

- ❗ 初期化作業の間、SDカードの録画情報は削除されます。

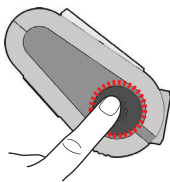
Wifi電源のOn/Off



Wifiボタンを1秒程度押すとWifiのOn/Offができます。

- ❗ Wifi電源がされている間はアプリとクラウドモードは利用できません。

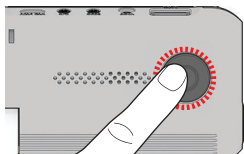
電源On/Off



システムの電源を切り、再起動します。

- ❗ 電源ボタンを押したままシステムの電源を切る場合は、システムを再起動するために電源ボタンをもう一度押し続ける必要があります。

Wifi 又はクラウドモードの転換



Wifiボタンを約5-6秒押すことにより、Wifiモードからクラウドモードに転換するかクラウドモードからWifiモードに切り替えます。

- ❗ この場合、Wifiモード又はクラウドモードに切り替わると、ドラレコは起動状態で再起動はしません。

ビューアメニュー名称



① 上段ボタン

- 保存
- フォルダーオープン
- 印刷
- 設定

② ゴーグルマップ

GPSとインターネット
接続時正常作動します。

③ 再生一覧及び情報表示

④ GPS受信窓

外付けGPSが接続されていると使用できます。

⑤ 映像制御

- サムネイル
- 車線描き
- 1つ映像を見る
- 分割で見る
- PIPで見る
- 色相調整

⑥ Gセンサーグラフ

⑦ 速度計

外付けGPSが接続されていると使用できます。

⑧ 録画映像再生

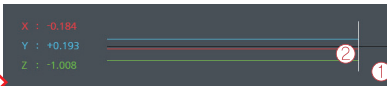
- ▶ 正方向再生
- ⏸ 一時停止
- 🔄 イベント繰り返し再生
- ⏮ ⏭ 以前、次イベント
- ⏪ ⏩ 1フレーム再生

⑨ 再生速度調整

⑩ 音調整

G-センサーデータ確認方法

(G-センサーデータ拡大)



① 再生している映像の位置

② 3次元座標系情報の数値とグラフ(G-データグラフ)

- 映像を再生すると、G-センサーデータ位置に現在再生している映像の位置とX軸(進行)、Y軸(左右)Z軸(上下)の3次元座標情報が出力されます。

スマートフォン連動

スマートフォン接続方法 - Android

- 1 Gnetアプリのインストール後、スマートフォン画面上にあるアプリのアイコンを実行します。



Cloud活性化時“Wifi Dongleを通じたGnet APP使用不可”

- 2 Wifiボタンを押して登録待機モードに入り、音声ガイダンスが流れます。

維持時間は約2分です。時間経過時解除されます。



- 3 ドライブレコーダーを検索するため、モバイルアプリ画面中央の“+”ボタンをタッチします。それから接続したいドライブレコーダー機器を左右矢印で選択し、“接続”をタッチします。

最初登録時に [★] が表示されます。



- 4 ドライブレコーダー登録が完了すると、“接続されました”の音声ガイダンスが流れます。

* Wifi信号が弱くて接続に失敗した場合にはWifi Dongleを入れ直してWifiボタンをタッチします。登録待機モードに入りますと、再度試してください。



スマートフォン接続方法-iOS



- 1 Gnetアプリのインストール後、スマートフォン画面上にあるアプリのアイコンを実行します。

Cloud活性化時“Wifi Dongleを通じたGnet APP使用不可”

- 2 Wifiボタンを押して登録待機モードに入り、音声ガイダンスが流れます。
維持時間は約2分です。時間経過時解除されます。



- 3 スマートフォンの設定メニューでWifiをOnにします。
Wifi一覧からGnet_BBを選択します。
パスワード入力欄に“qwertyuiop”を入力して接続ボタンをタッチします。



- 4 ドライブレコーダー登録が完了すると、“接続されました”の音声ガイダンスでお知らせします。

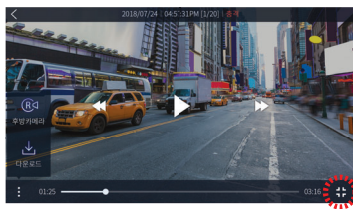
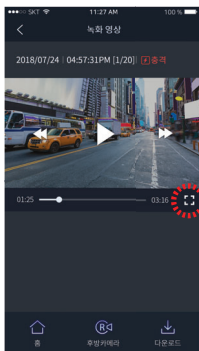


アプリメイン画面設定



- ① 他のドライブレコーダー接続、又は登録された機器を削除する機能です。※Androidのみ使用可
- ② ライブ映像をモニタリングできます。
- ③ ドライブレコーダー設定と同一項目でスマートフォンでも簡単に設定変更ができます。設定変更後、保存ボタンを押すと本体が再起動します。
- ④ ドライブレコーダーに録画された映像をモニタリングできます。必要な映像はダウンロード機能を通じてモバイル機器に保存できます。
- ⑤ Help機能。

アプリ録画映像画面説明



ライブ映像及び録画映像画面は、横モード、縦モードを提供しています。状況に合わせて広い画面でモニタリングできます。

製品保証書

モデル名	G-ON2 PRO	
シリアル番号		
購入場所		
顧客	お名前	
	お名前	
無償保障期間	G-ON2 PRO本体：購入日から1年(確認不可時、製造日基準 1年+2ヶ月) 消耗品(Micro SD)： 弊社定品に限って6ヶ月	

製品購入後、正常的な取扱い状態で発生する故障は上記の無償保証期間に基づいて無償で修理します。

修理に関する連絡は下記に記載された連絡先に連絡してください。

修理依頼時には製品のモデル名、不具合状況を正確にお知らせください。

なお、故障のご連絡をする前に再度この取扱説明書をお読みください。

製品仕様及び回路などは性能改善のために予告なく変更することもあります。

下記の原因により修理依頼する場合には有償処理になります。

- ① 使用者取扱い不注意による故障
- ② 定格電源以外の電源に接続した場合
- ③ 使用者が任意に分解、修理した場合
- ④ 自然災害による故障(火災、海溢、洪水など)
- ⑤ 消耗品(Micro SDカード等)

問合せ先：株式会社イーテック

〒132-0021 東京都江戸川中央1-14-21

Tel 03-5661-3341(代) Fax 03-5661-3450

Webサイト <https://www.etecc.jp>

